

## 【令和5年度生ごみ処理機器モニターレポート Vol.12】

生ごみ処理機器を使用したモニターの声伝えていきます。



こちらの方は、5人家族で大型の機器のモニターです。

野菜類、果物類、魚介類等を処理することが多いそうですが、魚の骨等は処理に適さないと感じており、また、果物の種等は処理機に悪影響がありそうなので、投入しないようにしているそうです。

今回は、肥料効果が高いとされているソフト乾燥モードでの使用状況報告も頂きましたが、減量率については、標準モードと大きな差はなかったものの、時間が少し長くなったため、電気代が若干増えたと感じたそうです。

なお、乾燥後の生ごみは、堆肥化するために貯めているそうです。

### 【令和5年度生ごみ処理機器モニター事業について】

令和4年度に続き、令和5年度も釧路市では生ごみ処理機器の新たなモニターを募集し、使用した感想を発信していくことで生ごみの減容・減量化への意識を醸成していく取り組みを行っています。

皆さんも、モニターの声をもとに生ごみの減容・減量化に取り組んでみませんか？

※掲載されている内容は、あくまでも生ごみ処理機器を使用した感想であり、機器の性能評価ではありません。

### 【問合せ先】

釧路市市民環境部環境事業課

TEL 0154-31-4551 FAX 0154-24-4145

ka-haikibutu@city.kushiro.lg.jp